2020年8月2日(日)

郵便振替:00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

第 63 巻第 17 号 (通算 3194 号) 教会設立 1959年6月14日

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

日本キリスト教団 久宝教会



担任教師·水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

主任担任教師・牛田 匡 牧師

教会標語

神様が創られたすべての命を 大切にする教会

ホームページ「久宝教会」 (ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai 【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kvuho-church@koinonia.or.jp

【集会案内】こどもの礼拝:毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください

主日礼拝:毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、 神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)



〒581-0072

せいれいこうりんせつ だい 平和聖日(聖霊降臨節 第10主日)礼拝

《新型コロナウイルスの感染拡大が続いております。感染防止に留意しなが ら礼拝を行いますが、インターネット中継をしておりますので、ご自宅で もホームページからご視聴頂き、共に礼拝をして頂くことができます》

繋、持 前

摺きの詞 エフェソの信徒への手紙

2章 14節

 賛 美 歌
 499番「平和の道具と」(1-3節)(© JASRAC)

ローマの信徒への手紙

14章 13-23節

お 祈 り (交唱) (3頁をご参照ください)

養 美 歌 499番「平和の道具と」(4-6節)(© JASRAC)

メッセージ 「あなたは平和に生きていますか」

牛田 匡 牧師

賛 美 歌 『こどもさんびか改訂版』34番「キリストのへいわ」(©塩田 泉)

主の祈り (3頁をご参照ください)

^{さばり}物(*)

91番「神の恵みゆたかに受け」(©JASRAC)

牛田 匡 牧師

アーメン コーラス (40-6番) (©教団讃美歌委員会)

(4頁をご参照ください)

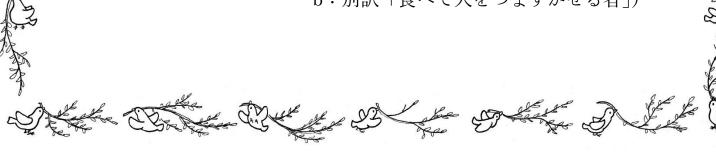
《礼拝は自由席です。おとなりの方との間隔をあけて、席にお座りになっ たままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。 受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。 招きの詞 エフェソの信徒への手紙 2章 14節 (本田哲郎訳) じつに、キリストこそ、わたしたちの平和の源です。

聖 書 ローマの信徒への手紙 14章 13-23節(聖書協会共同訳) 13従って、もう互いに裁き合うのはやめましょう。むしろ、つまず きとなるものや、妨げとなるものを、きょうだいの前に置かないよ うに決心しなさい。14私は、主イエスにあって知り、確信しています。 それ自体で汚れたものは何一つありません。汚れていると思う人に とってだけ、それは汚れたものになるのです。15食べ物のために、き ょうだいが心を痛めているなら、あなたはもはや愛に従って歩んで はいません。食べ物のことで、きょうだいを滅ぼしてはなりません。 キリストはそのきょうだいのために死んでくださったのです。¹⁶です から、あなたがたにとって善いことが、そしりの種にならないように しなさい。17神の国は飲み食いではなく、聖霊によって与えられる義 と平和と喜びなのです。18このようにしてキリストに仕える人は、神 に喜ばれ、また人に信頼されます。¹⁹ だから、平和に役立つことや、 ^a互いを築き上げるのに役立つことを追い求めようではありませんか。 20食べ物のために、神の業を無にしてはなりません。 すべての物は清 いのです。しかし、りつまずきを自覚しながら食べる者にとっては、 悪いのです。21肉を食べず、ぶどう酒を飲まず、何であれ、きょうだ いがつまずくことをしないことが良いことなのです。²²あなたは自分 の持っている信仰を、神の前で持ち続けなさい。自ら良いと認めたこ とについて、自分を責めない人は幸いです。23しかし、疑いながら食 べる人は、罪に定められます。信仰に基づいていないからです。信仰 に基づいていないことはすべて、罪なのです。

(脚注 a:直訳「互いの建設に」、

b:別訳「食べて人をつまずかせる者」)



平和を祈るリタニー(交唱)

みんな あなたの言葉を素直に聞くことができないときがあります。

コ式者 自分と向き合えないときや、

何をやっているのか、わからなくなるときがあります。

みんな 隣りの人と分かり合おうとしてすれ違い、

大切にし合おうとして傷つけ合います。

司式者 人を責めることや、攻撃することでしか、 自分を守れないときがあります。

みんなしかし神さま、わたしたちはあなたの愛を知っています。

った。 司式者 ほんとうは仲よくできる。ほんとうはわかり合える。

みんな ほんとうはお互いに大切にし合えるのです。

ー緒に 神さま、あなたの前に、私 たちをそろって立たせてください。

った。 司式者 ゆるし合う勇気と、認め合う力をあたえてください。

みんな平和はまさにあなたにあります。

一緒に神さま、あなたに信頼して、足元から平和を求めます。

(出典:高寺幸子編『祈りのコンチェルト』2006年,64-65頁より、一部改変)

主の祈り (日本聖公会・カトリック教会共同訳)

天におられる私たちの父よ、み名が聖とされますように。 み国が来ますように。

みこころが天に行われる通り、地にも行われますように。

私たちの罪をおゆるしください。私たちも人をゆるします。

**** 私 たちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。

アーメン。

THE TATE TELL OF STATE



キリストの平和が わたしたちの心の すみずみにまで ゆきわたりますように

キリストの光が…… キリストの力が…… キリストの命が…… キリストのゆるしが……

*「へいわ」のところは、ほかにも「いのり」「いやし」「みむね」「ことば」「きぼう」「のぞみ」など自由にかえることができます。

▶礼拝 応答唱詞·曲:塩田泉よ=80

この『こどもさんびか改訂版』の楽譜は、新型コロナウィルス感染防止のための特別措置として、日本キリスト教団出版局より複写・配布・映写使用が許可されています(2021年3月31日まで)。

またこの歌と曲の当教会での礼拝での使用、インターネット配信については、著作者である塩田泉神父より許諾を頂いています(2020年7月20日付)。

《先週のメッセージより》7月 26 日 聖霊降臨節第9主日礼拝 メッセージ「嵐の中でも共にいる神様」より 牛田 匡 牧師

聖書: 使徒言行録 27 章 33 - 44 節

今回の物語は、ローマまでの長い船旅の途中で、パウロが難破したお話です。船は 暴風に遭って漂流を始め、幾日もの間、太陽も星も見えず、嵐が激しく吹きすさぶ 中、食事もままならない状態が長く続いた末に、船に座礁の危機が迫ります。「この ままでは暗礁に乗り上げてしまう、早く夜が明けて欲しい」と人々が言っている時 に、パウロが皆に言ったのは、「生き延びるために、どうぞ何か食べてください」と いうことでした。彼はパンを裂き、皆を励まして、共に食事をしました。その後、朝 になってから、船はマルタ島の浅瀬に乗り上げました。嵐の海を漂流しながらも、パ ウロが希望を失わなかったのは、22節で人々に対して「元気を出しなさい。船は失 うが、誰一人として命を失う者はありません」と語っている通り、皇帝に上訴すると いう使命を、神様が必ず実現して下さると信じていたからです。事実、船は難破しま したが、全員が助かりました。

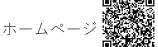
さて、このお話は今日を生きる私たちに何を語っているでしょうか。単に「昔の旅 は大変だった」というだけでしょうか。確かに、パウロは生涯で数々の苦難に遭遇し ています。しかし、そのような時でも、彼は「自分は神様から見放されて、罰として 困難な状況にある」とは思っていませんでした。むしろそのような困難や嵐の中で、 共にいて力を与え、支えて下さっている神様を見ていました。なぜなら、神様の力は 私たちの弱さの中に働くからです。

私たちは目的地に向かうために、船に乗ります。しかし、ふと気付くと、船に乗っ ていることそれ自体を、目的であるかのように勘違いしてしまってはいないでしょ うか。もしもそうなら、嵐の中でも船を離れることが出来ずに転覆してしまいます。 大切なことは「船は失っても命は失わない。神様から与えられている使命を果たす ために生き延びる」ということでしょう。教会はしばしば「船」にたとえられて来ま した。時に嵐に襲われることもあるこの世の大海原を、神の国を目指して進んで行 く船というわけです。また別の例で言えば、私たちに与えられている日々の働き、な すべき仕事もまた、私たちの人生における「船」だと言えるのではないかと思いま す。しかし、「船」は飽くまでも目的地に向かうための手段であって、目的そのもの ではありません。時には船を失うことや乗り換えることがあっても、当然なのだと 思います。

嵐の中でも、神様は共にいて下さっています。まずは今日を生き延びるために食 事をすること、そしてまた目的地を目指して目の前にある身近なことに取り組むこ とへと、私たちは今日も招かれています。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

Facebook









◎ 先週の報告 (7月26日)

礼拝出席 大人6名 献金7,000円 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎・いこい食堂支援のための「おにぎり支援」を行い、5人で110個のおにぎりを作って、いこい食堂に届け、釜ヶ崎の方々にお渡しすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2020 年 8 月 9 日 (日) 聖霊降臨節第 11 主日礼拝

招きの詞 ローマの信徒への手紙 1章 16節 聖書 コリントの信徒への手紙 I 11章 23-26節 メッセージ「わたしの記念として」水谷憲牧師

賛美歌 211番(©教団讃美歌委員会) 524番(©著作権消滅)

礼拝をインターネットで中継配信いたします。中継は10時半頃よりご視聴頂けます。

◎ お知らせ

- ・大阪府でも、新型コロナウイルス感染者数が増えて来ています。八尾市や近隣の市でも感染者が出ておりますので、くれぐれもご注意ください。教会では引き続き、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。また教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加くださいますように、ご検討ください。なお、咳・発熱・味覚異常・倦怠感・風邪症状のある方や、新型コロナウイルス感染者と接触された方は、ご自宅でお休み頂き、お祈りをもってお過ごしください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載いたしますので、そこからダウンロードして頂くことが可能です。また必要な方には、それらを印刷したものをお届けすることもできますので、お申し出ください。教会の『聖書』と『讃美歌』を貸し出しすることも可能ですので、ご遠慮なさらず、お申し出ください。今後も、ホームページ、Facebook、LINE公式アカウントなどで、礼拝のあり方など、最新の情報についてはお知らせいたします。
- ・8 月の「教会を考える会(役員会)」は休会です。またコロナウイルスの感染予防のために、当面の間は、ユーカリストと礼拝後のお茶の会をお休みいたします。
- ・今夏の教会学校・まぶねっこクラブは、縁農も、レーベンス・シューレ・森林ワークキャンプも、コロナ予防のために中止となりました。大浦農園には昨日、ボランティアの大人たちが梅干し用の「シソの葉摘み」に行きました。どうもありがとうございました。
- ・大阪教区核問題特別委員会より、福島第一原発からの「トリチウム汚染水の海洋放出に反対する署名」のお願いが届きました。8月末が切です。署名用紙は、教会 **ロボベロ** のホームページからダウンロードできる他、次の QR コードか、URL より オンライン署名も可能です。ご賛同いただける方はご署名ください。

(http://fukushima-kenmin311.jp/) 署名して頂いた書面は、教会で取りまとめて郵送いたします(郵送の場合は、8/23までに当教会にお持ちください)。

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

	会場	メッセージ	行事
8/9	久宝寺地区	水谷牧師	
8/16	ク宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	
8/23	未定 (大阪好意の庭?)	牛田牧師	おにぎり支援
8/30	久宝寺地区	牛田牧師	誕生者祝福式

